

令和6年度 事業報告

1総務部

(1) 会員数(団体会員含む)

	期 首	期 中		期 末	摘 要
		増	減		
会員数	151	5	6	150	

(2) 組織

□ 経緯

昭和33年12月に山代温泉観光協会(任意団体)として発足。事務所を山代温泉旅館協同組合内に設置してから65年目の令和5年8月、任意団体より一般社団法人山代温泉観光協会へ改組する。

平成に入り「山代温泉コーポレート・アイデンティティ」を策定、令和5年には5つ目のビジョン、「山代温泉中期ビジョン計画2023-2030」を策定し、来る、「北陸新幹線敦賀延伸開業(R6年)」、「大阪・関西万博開催(R7年)」、「萬松園・あいうえおの杜OPEN(R7年)」を見据えた方策を展開する。

令和7年は開湯伝説による「山代温泉開湯1300年」と、加賀市合併20周年の節目を迎えます。新たなステージ、1400年に向けた事業を地域挙げて取り組むスタートが切られた。

□ 役員数、局員数、事務局組織

代表理事(会長)1名、業務執行理事(副会長3名、内専務理事兼務1名)、理事17名、監事3名
局員数5名(山代温泉旅館協同組合局員が兼務)

事務局組織

会長 ー 副会長 ー 事務局長 ー 局員

兼専務理事

2事業部長(プロモーション事業部、コンテンツ事業部)

□ 主な会議の開催状況

監査会	1回	会 員 総 会	1回	理事会(拡大正副部長会)	3回
正副部長会(執行部会)	8回	プロモーション事業部会	11回	コンテンツ事業部会	7回
開湯1300年実行委員会	1回	執行(企画)部会	3回	5専門委員会	16回

※ その他必要に応じ、三役会・担当部長等の打合せを開催。

(3) 山代温泉開湯1300年実行委員会の設立(12月18日)、先行事業について

□ 経緯・意義・位置づけ・目的

2025年、令和7年は僧行基・ヤタガラスの開湯伝説の西暦725年より、1300年の節目の年を迎えます。この長きに渡る営みに思いをはせ、山代ならではの、更に深化した温泉文化を醸成し、対外的(世界に通じる)な情報発信のきっかけとする。併せ、来年の「EXPO2025開催」、「仮称・あいうえおの杜OPEN」との相乗的展開も見据え、「山代ならではの価値を見つめなおし 磨きなおし 魅力をつける」諸事業を検討・実施し、継続性のある取り組みとし、大きな飛躍のスタートを切れる年としたい。

この取り組みは誘客要因としてだけでなく、中期ビジョン計画の具体化の為に、地元住民、各種団体、観光施設、宿泊施設、店舗などのオール山代体制で臨む流れで進めます。

＊ 温泉の恵みへの感謝を町民と共有し、マイルストーン(中間目標)としての取り組み、1300年以前と1300年以降の山代の橋渡しの年として、魅力の再認識と新たな魅力を創造する。

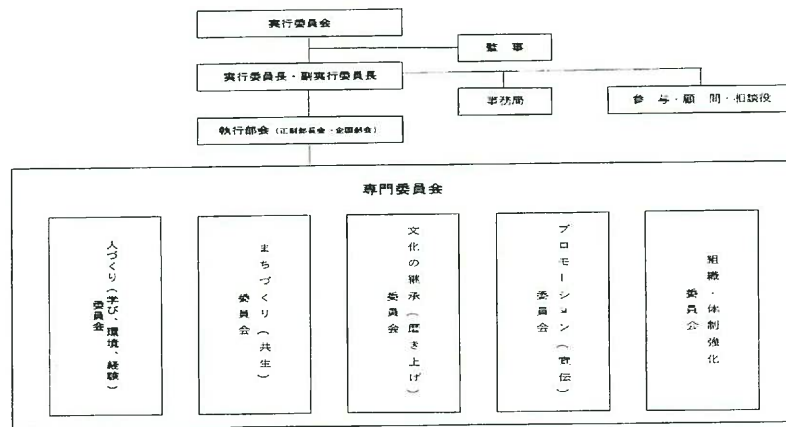
＊ 歴史を知り、非日常的な温泉地特有の空間を感じ、誇れる山代温泉地づくりを目指す。

＊ 1年で終わるものではなく、1400年に向けてのスタートになる記念事業とし、地域で滞留する仕組みを各種団体一体となって取り組める事業とする。

＊ 山代温泉中期ビジョン計画2023-2030の5つの基本行動、7つの選択行動の「強みと弱み」の強化に務めるきっかけとする。

□ 組織

山代温泉開湯1300年実行委員会 組織概念図



□ 開湯1300年事業5つのテーマ

- ① 人づくり(学び、環境、経験)
- ② まちづくり(共生)
- ③ 文化の伝承(磨き上げ)
- ④ プロモーション(宣伝)
- ⑤ 組織・体制の強化(1チームづくり)

1. 人づくり(学び、環境、経験)

山代温泉の活性化に向けて欠かせないリソースは「人財」です。「故郷愛＝山代愛」を持つ人財を育てます。

- 山代温泉の歴史文化の教育
- コミュニケーションネットワーク強化
- 人材の発掘と地産地消

2. 街づくり(共生)

地域社会の発展は、まちづくりの中心に「学び」を据えて実現します。観光客や地元住民の両方から地域経済を活性化させます。また、住民の健康寿命を延ばすことがまちづくりの重要な課題となります。

- 飲食/買物/宿泊の連携
- 景観/散策向上
- 空き家の再生/活用

3. 文化の継承(磨き上げ)

街の個性化が全国で進む中、魅力的な個性が求められています。「山代温泉らしさ」を磨き上げ、住民には「自信と誇り」、観光客には「魅力と異日常」を提供します。

- 総湯古湯
- 明瓦上人とあいうえお
- 九谷焼と登山人
- 祭り
- 名物/名所

4. プロモーション(宣伝)

「誰もいない家で眠る本は音を立てない」と言われるように、その存在が認知されなければ存在しないのと同様です。この開湯1300年を機に山代温泉の魅力を内外に広く認知させます。

- クリエイティブ: 「次は、あなた」プロジェクト、開湯1300年ロゴ
- メディア: 県内マスメディアの活用、SNSの積極活用

5. 組織・体制の強化(1チームづくり)

限られた資源で目的を達成するためには戦略が必要です。オール山代で取り組むために、みんなで共通の価値とコンパスを持ち、ワンチームで進捗できる組織・体制作りに取り組みます。

- マーケティング戦略
- MVV(mission/vision/value)作成
- 関係構築推進表(コミュニケーション)

6. その他(+2)

2025年、山代温泉でのトピックとして以下の二つが予定されています。これらと協力して、相乗効果を高めます。

- あいうえおの社オープン
- エンジン01の開催

□ 先行事業(1月～3月に実施した取組み)

① 「なにしろ、やましろ デジタルスタンプラリー」

☆ 開催期間 1/18～3/9(51日間)、参加店数107店

☆ 実施概要 山代温泉商工振興会、6商店街とタイアップし、500円以上の買い物で1スタンプを取得。スタンプ3つ集めると1回の応募資格を得、期間終了後、総額120万円相当の賞品が500名様にプレゼント。域内の交流賑わい促進と内外に開湯1300年の周知PRを促進した。参加者数1,997人、アクセス数53,251、スタンプ発行数5,387回



② ポスター、ノボリ旗制作

☆ 実施概要

開湯1300年告知ツールとしてポスター2種(B2:50枚、A3:150枚)、のびり旗120枚を制作し、温泉地内の通り、旅館に掲出設置し、市民・観光客にキャンペーンの周知を図る。



(左:ポスター、右:ノボリ旗)

(4) 主な連携・活用等事業

□ 国(観光庁)等との連携

① 観光庁等支援メニュー

i 地域一体となった観光地・観光産業の再生高付価値化事業(観光庁)(2年目)

ii 地域観光新発見事業

▼ 北陸応援企画25周年を迎える夏の風物詩を交付価値化で販売拡大(5年振りの開催)

- 山代大田楽エキゾチックな新演出で世界市場へ夜の温泉街にぎわい創出プロジェクト
 - ・台湾・東南アジアに向けた演舞とライティングによる演出で高付加価値化で来場者アップ
 - ・有料観覧席・プレミアムステーション設営により、収益性の向上とイベント規模の拡大
 - ・温泉街の賑わい創出(銘酒のみ比べや温泉街回遊性の向上と消費単価アップ)
- 事業主体 山代大田楽実行委員会
- 実施期間 7月27日～9月1日
- 販売方法 webket、JR西日本、JTB、ゼンリョオーサカを通じ販売。
- 事業費規模 12,425,249円(協会事業費1,985,249円、その他収入293万円、補助金751万円)

iii 特別体験事業

▼ Japanese Hokuriku Pride in Tradition ～北陸の技・誇り・ころ～

- 日本を代表する北陸の伝統文化の数々が九谷焼の里に集結。本物の職人の技を見て・知って・ふれあう貴重な体験型まちなかイベント
 - ・北陸伝統の技と誇りin山代温泉(9/19～10/21、10～18時、8店舗)
 - 輪島塗(沈金)、井波木彫り、金沢水引、九谷焼、山中漆器、山代小紋着付け、和菓子、日本酒
 - ・北陸伝統スタンプラリーの実施
 - ・北陸の食材と銘酒のペアリング×北陸応援premiumディナーの開催
- 事業費規模 1,650万円(協会事業費150万円、クラブツーリズム250万円、補助金1,250万円)

② その他

i 地域中核イノベーション創出環境強化事業の受入

▼ 「新」価値創造による石川県の観光振興の創造

- 加賀地区において、「旅行者の心に溜まるまちづくり」
 - ・目的 地域の観光資源に基づく次世代のホンモノ体験ツーリズム
 - ・方策 人文社会科学×観光科学、ここにしかない唯一無二の「本物体験」の実現
 - 人文社会科学における「本物とは何か」の追求
 - 観光科学における、インタープリテーション、身心の健康への効果を把握した体験プログラムを創出
 - ・効果 創出された新たな観光資源による旅行者のウェルネス・満足度の向上
新たな旅行者の誘引、リピーターの増加による観光振興が実現 他

ii あわら市洋上風力に係る経済・観光・景観関係者との意見交換

▼ 福井県(エネルギー課)では再生可能エネルギーの導入誘致を展開

- ・地域の関係団体との意見公開意を通じ、洋上風力発電に対する理解の促進を目指す

□ 石川県、(公社)石川県観光連盟

① 観光振興事業に対する事業負担金の拠出)

i 観光情報資料の作成・提供

- ▼ パンフレットの作成(まると観光マップ、ちょっと石川、もっと石川など)
- ▼ ほっと石川旅ねっとの運営
- ▼ 観光施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引き」の作成
- ▼ 雑誌等を活用した観光PR など

ii 観光案内所の運営

▼ ほっと石川なにわ館、能登の旅情報センターの運営

- 石川県金沢観光情報センター、金沢中央観光案内所、首都圏アンテナショップ

観光案内カウンター、名古屋観光物産案内所については運営を受託

iii 観光振興事業総務費

- ▼ 観光地域づくりの推進
 - 5つの専門委員会の設置により観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し施策提案するとともに、行政や関係団体との連携強化を図る取組等を実施
- ▼ おいであそばせ運動の推進
 - ホスピタリティ向上セミナー等の開催
- ▼ 観光土産品の推奨
 - 観光土産品の開発や品質向上を推進
- ▼ 観光功労者、優良観光従事者の表彰
- ▼ 観光事業負担金
- ▼ 旅館産業の育成
 - 旅館産業等の育成等に取り組む団体などに対する助成

② 観光キャンペーン事業(事業負担金の拠出)

i ほっと石川キャンペーン事業

- ▼ 石川の観光情報を掲載したタブロイド誌を発行し、首都圏や東北、長野県で配布
- ▼ 本県ゆかりの企業や映画等との連携によるPR
- ▼ 県内外のイベント等への出展、各種広告媒体を活用した観光PR
- ▼ プロモーション会議
 - 北陸DCプロモーション会議(4/16、於 ANAクラウンPH金沢)
 - 北陸観光PR会議(6/11、於 TKPガーデンシティpremium京橋)
 - いしかわ旅行商品プロモーション会議等(10/23他、於 H日航金沢)
- ▼ 北陸ディストネーションキャンペーン関係
 - オープニングイベント(10/5・6、於 加賀温泉駅前広)

ii ようこそ百万石の旅事業

- ▼ 北陸三県共同による広域キャンペーン
 - 北陸三県とJR西日本が一体となったキャンペーンの実施
- ▼ 能登・加賀・金沢の観光魅力アップ事業
 - 地域ならではの魅力の磨き上げや誘客イベントの開催
- ▼ 観光石川魅力アップの取り組み
 - 県民総ぐるみの「おもてなし」向上に向けた「観光おもてなし講座」等の開催
 - 県内各地域の名所・旧跡を観光ボランティアが案内する
加賀百万石ウォークへの支援(パンフレット作成)
 - 来県されたお客様のご意見を業界全体で共有しおもてなし力向上を図る
 - 教育旅行の誘致を図るため、学校や旅行会社への訪問、誘致資料の作成等を実施

③ 海外誘客促進事業

i 外国人旅行者のニーズに対応した観光素材の磨き上げ

- ▼ 情報発信等事業
 - 北陸インバウンド観光DX推進事業(北陸三県コンソーシアムの推進)
 - welcome Hokuriku Gift Campaignの実施(9/1～12/31)
 - インバウンドセミナー(観光コンテンツの高付加価値化について)7/26 於 県地場センター
 - 香港EGLツアーズ 袁社長 講演会(香港最新情報とインバウンド客戦略)3/18 於 県庁

④ 県等支援事業

i 速旅ドライブプラン「いしかわ宿泊商品券付フリーパス券」

- ▼ 実施期間:4月～翌3月(旧盆、年末年始除く。)

▼ 実績	年度	R6	R5	R4	摘要
------	----	----	----	----	----

実数	46枚	46枚	71枚	参加数:9施設
----	-----	-----	-----	---------

ii 加賀温泉旅館等誘客促進事業(実行委員会を設立し、県&関係市の支援を頂き実施)

▼「白山白川郷ホワイトロード 温泉に泊まって片道無料化」事業

- 事業費拠出割合:石川県60%、関係市20%、観光協会10%、参画施設10%
- 実施期間:6月14日～11月10日
- チラシ、ポスター、バナー、ウェブサイト、SNS、雑誌等、ツアー造成、旅行会社・交通事業者へのPR
- 利用実績(事業費規模:7,063,341円)

種類/タイトル・年度	片道無料CP利用台数			参考:ホワイトロード通行台数		
	R6	R5	R4	R6	R5	R4
普通車	1,621	1,893	596	31,843	38,026	15,109
軽自動車	239	227	73	7,367	8,809	3,087
大型バス等	34	50	10	256	317	162
計	1,894	2,170	679	39,466	47,152	18,358
山代温泉総台数	342	554	109			

○ 精算額

温泉地名	総事業費	石川県(60%)	397,020
山代温泉	661,700	加賀市(20%)	132,340
		地元(20%)	132,340

※R3: 石川県民のみ対象、7/31～10/7一時停止

※R4: 豪雨災害の為、8月4日以降石川県側からの出入りは不可

※R6: 6/20以降岐阜県側通行止め・石川県側部分開通。7/13以降全線開通

iii 文化活動支援事業助成金(実施対象期間:R4・5・6年度)

▼ 助成事業名称「山代大田楽担い手育成事業」

- 補助対象経費:実技指導経費、関係楽器等送料、広報チラシ、衣装レンタル料

⑤ その他

i 北陸3県観光案内所等合同勉強会(9/12、福井県内で実施)

ii 観光産業再生に向けた課題解決促進事業

▼ 関係者意見交換会(纏め役:井門隆夫氏)

▼ 実施日:①10/6、②10/31)

<訪日外国人旅行者>

【日本国:速報値(推計値あり)】(単位:万人)

年	北中米	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	豪州	他	計	対前年比
R元年	229	198	1,188	489	558	62	464	3,188	102%
R4年	38.8	20.5	42.8	33.1	101.2	8.8	137.9	383.1	1564%
R5年	256.7	125.6	453.9	420.2	695.9	61.3	493.0	2,506.6	654%
R6年	345.5	156.0	966.4	604.4	881.7	92.0	640.9	3,686.9	147%

※ 欧州(英、仏、独、伊、スペイン)

【石川県】(単位:人)

年	米国	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	その他 アジア	他	計	対前年比
R元年	58,000	133,000	157,000	186,000	20,000	31,000	182,000	767,000	112%
R4年	12,493	14,232	10,693	5,210	2,390	30,188		75,206	955%
R5年	96,197	187,942	83,833	143,426	21,065	241,496		773,959	1029%
R6年	126,322	297,289	126,581	193,298	21,969	340,465		1,105,924	143%

【金沢市・兼六園外客状況】(単位:人)

年	米国	中国	香港	台湾	韓国	欧州五カ国	その他	計
R元年	30,271	44,468	37,602	164,325	10,591	77,145	110,618	475,020
R4年	5,752	2,494	2,396	3,291	905	6,714	16,967	38,519
R5年	44,790	13,759	21,081	98,039	10,823	89,224	113,067	390,783
R6年	53,633	29,935	19,598	145,216	13,223	130,712	140,562	532,879

【山代温泉】(単位:人)

年	北中南米	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	その他 アジア	他	計	対前年比
R元年	2,927	1,946	3,607	5,419	489	753	1,697	16,085	59%
R4年	483	172	207	121	7	304	52	1,346	
R5年	3,544	1,227	1,479	3,761	541	560	387	11,499	854.3%
R6年	5,069	1,644	2,528	11,603	1,828	539	773	23,984	208.6%

※ R3年実績が「0」の為、対前年比計上無し

□ 広域団体との連携

① 北陸観光協会

- i 北陸誘客促進会議(JR3社、北陸三県)(7/16、於 Hニューオータニ高岡)
- ii 冬の北陸 美食フェア(11月28日 於 Hメトロポリタンエドモント) 他
- iii 宿泊等人員調査

温泉地	旅館数	客室数	収容力	宿泊	日帰り	計	
山代	20	1,117	5,352	616,428	13,046	629,474	
山中	16	684	2,813	300,027	1,376	301,403	
片山津	8	471	2,242	241,773	14,265	256,038	
粟津	3	120	550	75,720	4,280	80,000	
芦原	15	1,277	6,208	509,592		509,592	
湯涌	9	87	404	44,749	334	45,083	
和倉	22	1,297	6,577	86,980	1,851	88,831	
輪島	11	442	1,207				
宇奈月	10	619	3,014	309,028	14,521	323,549	
計	114	6,114	28,367	2,184,297	49,673	2,233,970	

※ 旅館数、客室数、収容人数はR5年報告による。

② 北陸広域観光推進協議会

- i 北陸路マップの製作(3万部)、北陸地区観光商談会開催(首都圏9/17、関西2/28)、国内メディア招へい、インフルエンサー活用セミナー開催、北陸三十三カ所観音霊場と温泉めぐりによる情報発信 他

③ 越前加賀インバウンド推進機構

- i 石川県、福井県、県境8市町が組織する協議会事業との連携
 - ▼ 中国語講座入門(11/20)、ビジネス英語講座(3/5)の開講 他

④ 小松空港協議会(石川県企画振興部空港企画課)との連携

- i 小松空港の活性化、国際化等を促進し、石川県産業の発展・福祉向上に資する。
 - ▼ 協議会委員、幹事会への出向

【小松空港「国際線」の旅客数】

年度	ソウル便	上海便	台北便	香港便	チャーター便	計	国内線※
R元	24,972	40,295	107,754	25,464	9,841	208,326	1,561,681
R4	0	0	0	0	0	0	1,121,743
R5	9,364	4,520	129,963	0	548	144,395	1,269,101
R6	39,198	24,919	147,305	0	80	211,502	

※ チャーター含む。

⑤ 北陸新幹線建設促進石川県民会議

- i 総会(7月26日、於 県地場産業振興センター)

⑥ 加賀地域連携推進会議(オール加賀会議)(事業予算規模=6,583万)

- i 各種媒体活用による効果的プロモーション

- ▼ 観光ガイドブック「るるぶ加賀の國」(日本語版)増刷(8.5万部)東名阪、観光展、県内等配布
 - 英語版改訂増刷(5千部)
 - 加賀の國誘客イベント(2/7~3/2、於 八重洲いしかわテラス)
 - インスタ投稿(39本)及びホームページコンサルティング等 他

- ii 広域観光誘客魅力づくり

- ▼ 周遊観光イベント等の実施
 - 北陸新幹線、IRいしかわ開業イベント、各市町のテーマイベントの実施
 - 加賀の國ご当地クエスト6(謎解きゲーム)の実施
 - 関西圏発の旅行商品造成・クーポン発行(じゃらん)(11/15~1/15)
 - 台湾向けインスタ投稿(フォロワー数10万人以上インフルエンサーのPR動画投稿)
 - 「新・加賀RICH NEWS」を報道向けに投げ、取材獲得に努める
- ▼ 加賀の國温泉博協議会が実施する事業補助(増額)

⑦ 加賀の國温泉協議会(事業予算規模:810万円)

- i OTA「楽天トラベル」とタイアップしたプロモーション(7/16~8/31)

- ▼ メルマガ配信(東京、大阪、愛知他2県)(7/16実施、37万通、クリック率34.2%)
- ▼ 2万円以上予約で4,000ポイント付与

- ii OTA「リクルート じゃらん」とタイアップしたプロモーション(11/15~2/27)

- ▼ じゃらんニュース12,000ビュー保証(11/6~5週間)
- ▼ ふるさとクーポン3千円分(先着396名)

- iii HAB報道情報ライブ番組「ふむふむ」内にて6温泉地情報(約5分)、6回放送(山代=2/6放送)

⑧ 加賀観光推進議員連盟(白山市以南の超党派県議連盟)(H25年度発足)

- i 目的 本連盟は、加賀地区の観光の推進を図ることを目的とする。

□ 加賀市及び加賀市内・温泉地内

① 加賀市産業振興施策と(一社)加賀市観光交流機構

- i 基本姿勢 北陸新幹線加賀温泉駅開業を機に首都圏をはじめとする都市圏に向けた情報発信を強化するとともに、増加を続ける訪日外国人を加賀温泉郷へ誘客するための事業を戦略的に進め、北陸新幹線延伸開業効果と2025大阪関西万博開催効果を最大限に得られるよう各種施策を展開することで、観光入り込み客数と観光消費額の増加を目指します。

- ii 基本方針

- ▼ 海外や都市圏からの訪日外国人観光客の誘客強化に向けた
 - 「インバウンド観光の推進」
- ▼ 北陸新幹線加賀温泉駅開業を契機とした
 - 「都市圏からの戦略的な誘客プロモーションの展開」
- ▼ 三温泉の魅力向上、回遊性向上を図るための
 - 「温泉地の魅力創出・誘客促進」
- ▼ データに基づく戦略とプロモーションによる誘客を図るための
 - 「観光デジタルマーケティングの推進」

- iii 具体的な連携諸事業

- ▼ 着地型商品(観光クーポン)企画販売事業の実施
- ▼ まちめぐり湯めぐり事業

- ▼ 永平寺おでかけ号運行(片山津ー永平寺間、1日1往復)
- ▼ 加賀カニごはん、加賀パフェ2024バージョン完成発表等
- ▼ ライドシェア事業の周知、活用推進
- ▼ MICE誘致販促推進事業の周知(コンベンション等助成制度の運用)
- ▼ 旅行商品企画販売事業
- ▼ サウナ特区宣言に関する協定式(7/1)
- ▼ 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン2024(9/7)
- ▼ 北前船寄港地フォーラムin加賀(11/21・22)
- ▼ 加賀温泉郷ウォーク2024(11/4)
- ▼ ミス・インターナショナル出場者招へい事業(11/5・6)
- ▼ 加賀温泉郷PR会議・おもてなし謝恩会の実施
 - 大阪地区(12/2、トップセールス&謝恩会等、於 ザ・リッツカールトン大阪)
 - 東京地区(2/17観光庁等訪問、2/18トップセールス&謝恩会等、於 帝国ホテル)
 - 中京地区(2/25、トップセールス&謝恩会等、於 ヒルトン名古屋)
- ▼ 温泉シンポジウムin加賀(2/22、Hアローレ)
- ▼ 中京圏からの誘客に向けてのプロモーション事業(1月～2月期)
- ▼ 情報発信事業(WEBサイト “visitkaga” の運営)
- ▼ 台湾TV番組制作「YUKATAでGO! ～加賀温泉郷三湯めぐり～」
 - 秋冬放送される48分番組を制作し、加賀市観光の認知向上を図る
- ▼ 加賀ロボレーブ国際大会2024(組織委員会出向、大会11/15～17、みやびの宿加賀百万石)
- ▼ 自動運転バスの実証
- ▼ 加賀市ふるさと納税額の推進・「お礼品」参画推進、加賀旅先納税の参画周知
- ▼ e-加賀市民制度の運用周知
- ▼ ドローンショーを活用した取組み推進
- ▼ リスキリングの実践推進
- ▼ 補助制度事業の活用
 - 温泉地魅力創出・情報発信助成事業補助金(申請・報告)
 - 温泉地景観事業補助金(申請・報告)
- ▼ その他
 - 加賀温泉駅施設整備検討委員会(駅前広場の運用他)
 - 国道8号加賀・あわら間整備促進期成同盟会総会(7/26)
 - 南加賀道路建設促進期成同盟会総会(10/28)
 - 加賀市商工観光振興審議会の出向

▼観光クーポン、加賀温泉郷誘客促進事業実績

年度	加賀温泉バス ポート ※1	ECO乗り クーポン※2	永平寺おで かけ号※3	MICE誘致 促進※4	市美術館 無料 鑑賞券
R元	5,931	14,327	7,485		
R4	3,559	8,269	3,482	48	1,565
R5	2,683	7,167	2,896	55	1,170
R6	3,811	5,979	2,258	56	997

※1 @800券／@1,500券、 ※2 ' @800券

※3 永平寺おでかけ号はR6年度を以て終了。

※4 助成件数

②加賀温泉郷協議会(加賀市3温泉観光協会・旅館協同組合)

i 主な事業

- ▼ 加賀温泉駅送迎の運行システム実態調査の実施(1月)
- ▼ みやもと陸加賀温泉郷後援会の発足(2/22)
- ▼ リンチャーミルジャパン㈱の寄付金事業の推進
- ▼ KAGA旅まちネット窓口業務の連携

▼ 加賀市DMO戦略についての勉強会、検討会

- 勉強会 (①10/28、②11/26、講師:地域活性化伝道師 善井 靖氏)開催
- 関係者意見交換会(数回)

□ 棚まちづくり加賀との連携

【キャンパス利用状況】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計		
R元年度	6,996	6,592	4,762	5,524	7,162	7,998	39,034		
R4年度	730	1,078	522	699	992	740	4,761		
R5年度	1,893	2,277	1,356	1,437	1,909	1,932	10,804		
R6年度	2,538	2,410	1,935	1,884	2,180	2,423	13,370		
年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	周遊券販売
R元年度	7,579	11,413	10,210	10,301	10,762	5,329	55,594	94,628	25,161
R4年度	967	2,803	2,746	4,409	8,350	3,867	23,142	27,903	6,178
R5年度	2,265	3,519	2,708	1,071	1,928	2,431	13,922	24,726	6,592
R6年度	3,187	4,413	2,594	3,156	2,770	3,537	19,657	33,027	13,891

※ 上記数字は各停留所乗車延べ人数を記載。 / 周遊券発券枚数には、子供券・2日券含む。

【小松空港キャンパス乗降客数:全5便】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計		
R元	564	525	428	513	445	729	3,204		
R4	0	0	0	0	0	0	0		
R5	200	222	99	151	163	143	978		
R6	98	87	76	81	103	134	579		
年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	
R元	527	615	687	743	825	353	3,750	6,954	
R4	0	0	72	201	265	225	763	763	
R5	159	217	211	62	167	212	1,028	2,006	
R6	124	153	147	214	212	172	1,022	1,601	

□ 温泉地景観整備・維持管理事業

- ① 整備管理対象 温泉地活性化事業(昭和63年度～平成16年度)実施に伴う景観地
- ② 補助内容 加賀市の温泉地景観保全事業により事業費の1/3～1/2の支援を受ける。

※ 但し、水道料電気料等は1/3

対象エリア	管理内容
<造園業者委託分>	
主要地方道小松～山中線	街路樹(高木・低木)(剪定、刈り込み、除草等薬剤散布)
西口広場	松剪定、刈り込み、除草等
源泉 足湯	剪定、伐採、除草(手取り)、薬剤散布、雪吊り等
萬松園(遊歩道・展望台)	刈り込み、除草、雪吊り等
大堰宮公園(芝生、樹木)	刈り込み、施肥、目土、芝刈、除草、薬剤散布等
九谷広場(横)	刈り込み、剪定除草(手取り)等
県道加茂道交差点 小公園	刈り込み、除草(手取り)等
県道片山津線(アオキ前)	刈り込み、除草
旅館組合サイン周辺	生垣刈込
※ 参考:一般県道片山津山代線国道加茂～加茂道＝石川県管理	
<ライトアップ・サインのライティング・灯籠等の電気料、修繕等管理>	
服部神社、薬王院温泉寺	設備の維持管理(電気料含む)、補修(一部LED化)
県道加茂道交差点小公園	樹木選定、維持補修等管理、電気料、ベンチ

山代西口小パーク2か所	植栽、照明管理・電気料、モニュメント(左記以外は県管理)
連続照明灯山代東口～南口	(県市に管理を移譲する。)
女生水	水盤、石壁、照明設備及び石製銘盤(女生水と彫られた銘盤)の維持管理、補修等
万松園通り	灯籠の維持管理(電気料含む)および菰かけ実施
真菰ヶ池エリア	管理(真菰ヶ池管理組合との連携、街灯ライトアップの電気料)
歌碑(5か所設置)	電気料、維持管理
源泉足湯の管理	電気料、水道料、清掃(市シルバーセンター、錦城工事)
<構築物・運搬具>	
山代東口～加茂道	ベンチ
あいうえおの郷オブジェ	薬王温泉寺山門 ”前”、1ヶ(反音作法)
あいうえおベンチ	いっぷくや前、体験ギャラリーCOCO前(計2ヶ)
トゥクトゥク	1台(あいうえおデザイン仕様・白)

□ その他、関係団体等

① 加賀商工会議所及び関連団体との連携

② 町内各種団体、グループとの連携

i 山代温泉まちづくり推進協議会、拡大役員会、各部会

▼ 「あいうえおの郷構想」「景観まちづくり事業」等事業の地域合意形成を推進。

▼ 山代温泉菰蒲湯まつり実行委員会との連携

ii 山代温泉財産区管理会

▼ 古総湯の利用促進

○ 古総湯等をきっかけにした「湯の曲輪～九谷広場」にかけての散策気運の醸成

○ 旅館フロント・旅行会社と連携したチケット販売促進、古総湯定額利用企画の販促(H28年度より)実施中。

○ 真菰ヶ池管理組合と連携した景観維持管理

iii その他特記事項

▼ 5月10日「五十音図・あいうえおの日」((一社)日本記念日協会)

○ 観光協会制定。温泉地内の薬王院温泉寺の中興の祖・明覚上人が1093年に五十音図について「反音作法」を著し、その配列が現在の五十音図に近いことから、山代は五十音図発祥後として「あいうえお」などに関わる文化的な活動を行って来た。このことを知ってもらい大切にしたい「ことば」に思いを馳せる機会にしてもらうことを目的とする。また、10日は明覚上人の月命日。

その他には、「沖縄黒糖の日」、「五島の日」、「リプトンの日」等制定されている。

▼ 山代温泉大田楽実行委員会の設立(4/26)

▼ 明覚上人顕彰会

○ 祥月命日、総会、記念講演会の参加(8月10日)

▼ 連続照明設置委員会(県道栗津山中線)

○ 運営管理をR6年3月を以て終了、県・市の方に管理移譲する。

▼ その他

○ ロスカボスが実践する観光地経営セミナーの実施(10/1、於 ゆのくに天祥)

・講師 ロスカボス観光局最高責任者 ロドリゴ・エスポンダ氏

・ファシリテーター 金沢大学先端観光科学研究所長 堤 敦朗教授

○ 「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録の署名運動の推進(石川県目標2万筆)

・温泉文化シンポジウム開催(11/5、於 山中座)

・各種イベントに署名コーナー設置、WEB署名カード制作・配布

○ 地域団体商標権(「山代温泉」)のブラッシュアップ・情報発信の推進

- 温泉地内のはづちを楽堂(指定管理者:特定非営利活動法人はづちを)、九谷焼窯跡展示館(指定管理者:加賀九谷陶磁器協同組合)、魯山人寓居跡いろは草庵・加賀市文化会館(指定管理者:加賀市総合サービス㈱)、いっぷくや((一社)you・湯・遊)等の連携

③ 推薦・後援等(順不同)

- i 後援
 - 第1回加賀温泉トレイルレース
 - 第13回山代温泉やたらす駅伝大会
 - 加賀市総合サービス㈱(いろは草庵 季節展)(4点)

④ コンベンション・合宿誘致・教育旅行、視察等受入れ 他

加賀市(政策企画部)、石川県等が実施するMICE、合宿、修学旅行需要及びワーケーション等に対する各種関係機関の調査及び観光情報提供に努める。

- ▼ 加賀市コンベンション開催助成制度の周知
- ▼ 公営財団法人金沢コンベンションビューロー「スケジュール」等情報提供。
- ▼ 東京都板橋区産業経済部(くらしと観光課)「フレンドシップ協定」更新による誘客
- ▼ <新>加賀市学生ガイド(修学旅行用学習プログラム)のHP頁開設を活用した誘客
- ▼ 視察受入、フィールドワーク対応
 - 北陸DCプロモーションエキスカーション対応(4/17)
 - 関西電力労働組合受入関係(6/13)
 - 加賀市立山代中学校(2年生体験学習)(7/12)
 - 日本温泉協会「温泉権」調査研究対応(8/21)
 - 専修大学ネットワーク情報学部調査対応(9/13オンライン)
 - 加賀市立山代中学校(3年生体験学習)(9/27)
 - いしかわ旅行商品プロモーション会議エキスカーション対応(10/25)
 - 東京女子大学現代教養学部(11/2)
 - ANATeamX九州の研修対応(11/12)
 - 富山大学人文学部加賀温泉郷調査対応(11/15)
 - 北陸信越管内DMO団体のエキスカーション対応(11/10)
 - (一社)下呂温泉観光協会視察対応(2/26)

他

□ 主要要望活動・事項

<地元選出国会議員を通じての国への活動>

- ▼ 佐々木代議士、宮本代議士等との能登半島地震に対する諸施策について 他

<石川県>

- ▼ 公益社団法人石川県観光連盟を通じての知事要望事項(12月)

- 観光地における長期期間放置され、地域活性化を阻害している大型廃屋施設の除却促進、その跡地の地域活性化の為の支援
- 併せて、温泉地内にある大型廃屋施設に対する投資や有効活用の方に方向が向くような施策検討をお願いしたい。
- 敦賀乗継や新幹線運賃の高さが観光需要の足かせにならないよう注視し、なる様であればその施策を講じて頂きたい。

その他継続要望。

<加賀市>

- ▼ 市長要望

- 萬松園風致地区保全の為の方策の実施
- 廃業旅館(緑水園、百万両、同従業員寮)の速やかな撤去及び、跡地の有効活用としての「展望デッキ」の新設
- 山代温泉開湯1300年及び市政誕生20周年を記念して、山代温泉において市民・地域が一体となるイベントの開催及び支援

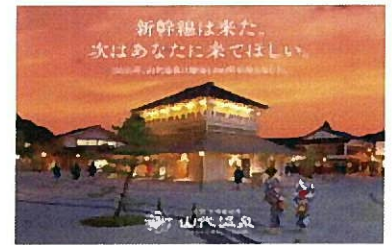
- ▼ 加賀商工会議所を通じての要望活動

- 2次交通の充実について(加賀市版ライドシェア他)
- 創業支援
- 事業環境変化(原材料・燃料費高騰・人材不足)への対応支援
- キャッシュレス化の推進と商品券の発行
- 新規出店支援事業の拡充
- 観光地域づくり法人(DMO)の強化とインバウンド誘致対策について
- 産業基盤の整備推進と広域連携

2. プロモーション事業部事業報告

(1) メディア対策事業

- ・ SNS (Twitter・Instagram) による情報発信を継続
「山代湯の街ダイアリー」
イベント、グルメ、温泉など山代温泉の旬の観光情報を紹介。
ターゲットは中高年層の女性とし、観光協会の「中の人」が
発信する設定として運用。
- ・ 外国語版 P R 動画の製作と情報発信
増加するインバウンドに対応するため、
外国語版 P R 動画（英語・中国語）を製作
ジャパンガイドへの掲載
- ・ インフルエンサーによる情報発信
主に富裕層をターゲットとして、外国人インフルエンサー
の招致し情報発信を行い山代温泉の P R を実施。（3 回実施）
- ・ 開湯 1300 年ビジュアル製作
2025 年の開湯 1300 年に向けて新ビジュアルを製作



山代温泉ホームページアクセス数

		令和 6 年度	令和 5 年度		令和 6 年度	令和 5 年度
R6.	4 月	132,917	94,371	10 月	133,515	131,583
	5 月	130,069	85,982	11 月	137,014	132,741
	6 月	120,637	94,275	12 月	111,838	105,074
	7 月	128,487	108,703	R7.	1 月	150,592
	8 月	152,783	131,963		2 月	145,560
	9 月	142,551	115,541		3 月	146,456
		合計	1,532,419		1,549,294	

- ・ 広告展開・パンフレット制作
広告展開媒体：新聞・業界新聞等

おもな広告展開

種別 エリア
新聞 北 陸

北國新聞 山代大田楽 (7/24 : 1 枠)
いしかわ県人祭 in 東京 (10/25 : 1 枠)
加賀温泉郷ウォーク (11/3 : 1 枠)
いしかわ県人祭 in 大阪 (11/22 : 1 枠)
東京加賀江沼のもん会 (12/8 : 1 枠)
新年広告 (1/3 : 全 5 段カラー)
北陸新幹線開業 10 周年 (3/14 : 1 枠)
北陸中日
読売新聞 新年広告 (1/1 : 1 枠)
新年広告 (1/1 : 1 枠)

業界 全 国 (旅行業者)
新聞 旅行新聞

観光経済新聞 北陸特集 (10/1 : 全 3 段 3/1 : 2 段 1/2)
トラベルニュース 暑中広告 (7/22 : 1 枠)・新年広告 (1/1 : 1 枠)
北陸特集 (12/10 : 1 枠)



3. コンテンツ事業部事業

町内の商店街の方々との協力により、湯の曲輪から温泉通りエリアを中心に開催してきたイベントを町なかに賑わいを分散することをさらに推進した。各種事業やキャンペーン等の効果を検証し、統廃合やリニューアルにも取り組み、山代温泉の魅力アップに努めた。

① 賑わいイベント事業

i 第25回山代大田楽の開催（主催：第25回山代大田楽実行委員会）

5年ぶりに山代大田楽の聖地服部神社前での演舞を復活、有料観覧席を設け実施。本年も授業の一環として山代大田楽を取り入れている山代中学校一年生の演舞や、地元タップダンスチームの披露や新しい演目（三番叟、子獅子など）も演じられた。会場周辺の賑わいとして、地元、万松園商店街とタイアップし、新規イベント「ホコ天まつり歩行者天国」も併催した。

- ・日 時：令和6年7月27日（土）28日（日） 20時～21時30分
- ・会 場：服部神社前特設会場（有料観覧席400席／日）
- ・出演者：123名 +別途 山代中学校1年生120名、タップダンス5名、プロ3名
- ・来場者数：1日当たり1,000名×2日＝2,000名
- ・共 催：（一社）山代温泉観光協会
- ・後 援：加賀市、北國新聞社 / ・協力：加賀市立山代中学校、山代わざおぎ
- ・企画制作：NPO法人ACT.JT
- ・旅行商品：（株）オーサカ・ゼンリョ 7/28 12名（3宿泊施設）
JTB、日本旅行による企画商品の販売



<参考>第25回山代大田楽実行委員会事業 事業収支報告

収入	予算額	決算額	摘要	支出	予算額	決算額
観光協会より	5,000,000	1,985,249	観光庁「地域観光新発見事業」対象	演出、衣装、会場費	5,300,000	5,844,500
観光庁より	0	7,510,000		イベント運営費	1,800,000	2,740,409
販促・申請管理料		△2,750,000	②2,000×759枚	PR事業費	830,000	1,181,525
観覧席収入	1,780,000	1,518,000		繰越金	0	383,815
県市より	800,000	867,000	文化活動支援事業助成金			
協賛金	100,000	1,020,000	1口1万円他			
協力金	250,000	0				
合計	7,930,000	10,150,249		合計	7,930,000	10,150,249

ii 万松園通り ホコ天まつり

1/1 能登半島地震から約半年が過ぎ、温泉地内の商店、旅館、観光施設が山代大田楽と連携して情報発信を行い、3月16日の北陸新幹線敦賀開業効果を引き継ぎ、賑わいづくりによる観光振興を創出することを目的とした。

- ・日 時：令和6年7月27日（土）28日（日）15時～22時
- ・会 場：山代温泉万松園通り（約200m）を通行止めとして開催した。
- ・主 催：（一社）山代温泉観光協会 協力：万松園通り商店街、各種団体
- ・参画店：10店舗、テント出店4店
- ・来場者数：1日当たり 500人×2日間＝1,000人

助成事業：加賀市観光交流機構補助事業



iii やましろ 夏まつり

期間：令和6年8月9日（金）～17日（土） 9日間（雨天中止 無し）

時間：20:00～21:30（車両通行止め：19:45～21:45）

会場：温泉通り（車谷薬局交差点～旧 谷口洋服店区間）を通行止めして開催した。

目的：夏の夜の賑わいをつくり、宿泊客の満足度アップに繋げて温泉地内の滞在時間の増加を促進し、周辺店舗（主に飲食店）の消費拡大を図った。

内容：縁日の賑い、ガラポン抽選会、音楽イベントの開催、路上花火

来場者数：8,000名（1日当たり889名）前年比（総数：88%、1日当たり：108%）

最高人数1,010名（8/10）

新しい取組：ガラポン抽選会の縁日利用券300円は商店や旅館で利用可につき、町内飲食店の利用促進につながった。 1等は300円券×10枚、



IV やましろカニ祭り×九谷焼マルシェ

日時：令和6年11月17日（日） 10:00～15:00

会場：桔梗ヶ丘広場

主催：やましろカニ祭り×九谷焼マルシェ実行委員会

共催：桔梗ヶ丘商店会、遊子五彩実行委員会、（一社）山代温泉観光協会、（一社）YOU・湯・遊

協力：山代温泉商工振興会、山代温泉まちづくり推進協議会

特別協力：大学応援団フェスタ in 加賀市実行委員会

後援：加賀市、北國新聞社 補助：いしかわ文化観光コンテンツ造成事業

目的：日本海のカニ漁の解禁を祝う加能ガニの食い初めと、山代温泉の魅力「食」と「九谷焼」を核とした交流と情報発信を図った。

能登復興応援として能登食祭市場から特別出店の協力を行った。

同日開催の大学応援団フェスタ in 加賀市の開催される会場（加賀市文化会館）とシャトルバス運行により相乗効果を図った。

内容：カニ鍋汁販売先着限定 500 杯、地元飲食店・団体 5 店舗出店、キッチンカー 4 店、子供向け催し、九谷焼絵付け体験、蔵出しコーナーなど

大学応援団（3 チーム）、その他パフォーマンスイベントの開催

来場者数：2,000 名



v イベント備品購入

屋外イベント開催時に必要な備品を購入

充電式ライト 100w	3 台
タープテント 3m×6m	2 台
テーブル（中古）1800×450	20 台
パイプイス（中古）	80 台
ラミネーター	1 台

② 街なか散策魅力アップ推進事業

i デジタルスタンプラリーのシステム開発

第2弾（令和7年度）事業のためのシステム開発

ii 観光ガイドヤタガラスとの連携

毎月の例会開催の協力

賠償責任保険、傷害保険の更新

ヤタガラスガイドによる視察研修の実施補助 11月7日（木） 魯山人研修で長浜へ

iii 企画商品開発、更新

食べ歩きクーポンチケット製作 2000冊

古総湯入館企画負担

加賀に地酒3種呑み比べプランの開発および利き酒師による監修費用

③ 街なか等観光サイン維持管理事業

既設の観光サインの情報更新や老朽化による改修が必要な物件等を検討している。
維持管理費用は総務部の温泉地景観整備事業維持管理費にて拠出している。

対象 下記一覧の観光サインの管理
 内容 地代、補修、電球交換、道路占用料等（電気料は総務部より）
 更新 施設の名称変更に伴う修正、追記等

物件名	サイズ mm	用途
保賀道大型サイン	1,700×5,600	車両系
旅館組合前大型地図サイン	4,800×4,000	車両系
13区大型地図サイン(山下家P)	4,000×1,800	歩行系
桔梗ヶ丘広場中型地図サイン	1,500×2,000	歩行系
九谷広場中型地図サイン	1,500×2,000	歩行系
常磐交差点小型誘導サイン	800×2,000	車両系
あけぼの小型誘導サイン	900×2,200	車両系
九谷町中型誘導サイン	2,000×3,500	車両系
別所口交差点小型誘導サイン	800×2,000	車両系
九谷焼窯跡展示館小型サイン	515×1,500	歩行系・車両系
服部神社前小型サイン	515×1,500	歩行系・車両系
県道片山津線大型サイン(アオキ前)	5,200×1,200	車両系

4. 特別会計

(I) 山代ブランド商品事業会計

①九谷焼体験ギャラリーCOCOとの連携（平成23年度より）

年度	営業日数	来店者数	売上額	売上内訳		
				販売	絵付	送料
(単位)	(日)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
R 2	267	3,283	4,534	202	3,438	893
R 3	290	3,298	4,917	439	3,325	937
R 4	302	5,007	8,926	536	6,942	1,448
R 5	313	3,534	7,038	520	5,476	1,041
R 6	562	4,261	7,934	800	5,975	1,159

※4月～3月

②謎解きあいうえおキットの販売（令和元年度スタート）

i リアル宝探しキット



年度	販売単価 @1,980（一部割引あり） 単位:円			
	現地	旅行会社	売上	利益
R 2	247	44	576,180	144,929
R 3	226	150	744,480	121,427
R 4	342	71	817,740	174,617
R 5	351	81	855,360	△25,391
R 6	378	229	1,201,860	238,592

ii バーチャルキット



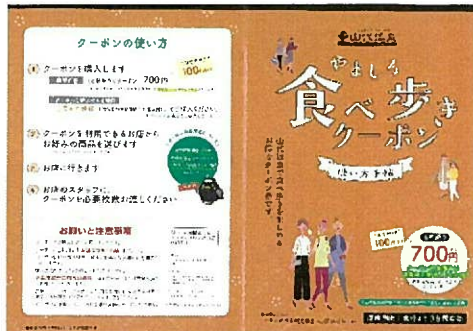
年度	販売単価 @2,000 単位:円		
	販売数	売上	利益
R 2	1,232	2,464,000	739,200
R 3	436	872,000	261,600
R 4	89	178,000	53,400
R 5	46	92,000	27,600
R 6	68	136,000	40,800

③販促グッズ類の販売

(単位：円)

年度	すばクロ御守り	ゆげ太郎グッズ類	魯山人眼鏡拭き	街辞典	九谷焼箸置き	食べ歩きクーポン	eco 呑み	計
R 2	1,870	0	0	0	0	△2,094	53,900	53,676
R 3	0	0	0	0	2,000	△10,423	33,890	25,467
R 4	0	0	0	0	1,200	272,347	91,890	365,437
R 5	0	0	0	0	3,000	169,009	132,640	304,649
R 6	0	0	0	0	228,200	179,186	248,160	655,546

※4月～3月



食べ歩きクーポン使い方手帖（外面）



食べ歩きクーポン使い方手帖（中面）



eco 呑みまち巡り
ぐい呑み
おちょこバッグ



④ バスクリン温泉地支援

温泉地を沸かそう！「日本の名湯」応援プロジェクト第二弾
未来につながるアクションプラン事業支援

山代温泉湯の曲輪周辺整備事業「源泉足湯の整備」支援金 100 万円 (11 月 20 日受領)

⑤電動アシストレンタサイクル (5 台)、温モビ (1 台) の運用

配車状況	エリア	電動アシストレンタサイクル	温モビ	摘要
	山代温泉	5 台	1 台	温モビ：片山津 2 台、山中温泉 2 台

運用状況

【電動アシストレンタサイクル】【温モビ】

年度	稼働延べ回数	月当たり稼働回数	稼働回数				月当たり稼働数
			Eco 乗りクーポン	現金	小計	CP @500	総計
R 3	26	2	67	7	74	0	74
R 4	22	2	22	37	59	0	59
R 5	24	2	—	41	41	—	—
R 6	10	0.8	—	47	47	—	—

内容変更：乗り物券利用 R5:54 枚・R6:34 枚

(2) 北陸新幹線県内全線開通事業

① 今年のにはongo 関係事業（加賀市委託事業）

i 「五十音図・あいうえおの日」記念日事業

事業名：あいうえ美味しいもの祭り 来場者数：1,000名

主催：加賀市 / 受託：（一社）山代温泉観光協会

日時：令和6年5月12日（日）10時～14時

会場：万松園通り特設会場（葉王院温泉寺山門周辺）

内容：記念式典の開催

「今年のにはongo 2024」の発表報告と解説

あいうえおブースにて歴代入選作品の展示

あいうえお開発商品の試食や販売

町内団体や飲食店による出店、キッチンカー5台、

その他：能登復興支援事業（能登食祭市場の出店、販売）協力

第6回やましろ温泉エンジョイウォークを併催



ii 今年のにはongo コンテスト「あいうえお大賞 2025」の応募（8回目）

主催：（一社）山代温泉観光協会 後援：加賀市、北國新聞社

協力：山代温泉まちづくり推進協議会、明覚上人顕彰会 他

応募期間：12月～3月31日 「い段の音で始まる言葉」を募集

応募総数：1,183通（前年比125%）

結果発表：一般の部 第1席「ちとせ」

中学生以下の部 第1席「いただきます」



② あいうえおの郷構想（ソフト）事業（加賀市補助事業）

i あいうえおの郷の温泉文化演出事業

* 「あいうえおの郷」ハッピー製作と活用

「あいうえおの郷」ロゴ入りハッピー 40着製作

サイズ：フリーサイズ

* 「あいうえおステッカー」開発

アニメキャラ「温泉むすめ山代八咫」に「あいうえおの郷」のロゴを入れて試作品を製作した。デザイン代と試作品200枚を製作し、ノベルティとした。

* おんせん図書館みかんの活用（継続）

温泉通り商店街で展開する“おんせん図書館みかん”内にあいうえお図書コーナーを設け、文化の啓発を進めた。

内容：図書館内の年間設置費（2箱分）

ii あいうえお文化発信事業

* 「あいうえお MAP（英語版）」の製作と配布

仕様：両面カラー（折りたたみ式） 製作数：500部

設置：山代温泉旅館、観光施設、物販店、飲食店、JR駅等

* 「五十音図・あいうえおの日」記念日登録 【対象外事業】

一般社団法人山代温泉観光協会の法人化に伴う名義変更を行った。



おんせん図書館みかん

* あいうえお新商品開発促進

「あいうえお」をテーマにした商品開発により域内に
来訪した観光客へアピールし、認知度アップに努めた。

事業費：1 商品に上限 10 万円とし、2 件実施

商品 1：「あいうえお手拭い」 (株) 豊のやまや

和文化ファンやインバウンドを対象

デザイン代、データ制作、製版代等

商品 2：「あいうえおの九谷焼絵付体験」 (株) 九谷満月

転写シールデザイン、製作、試作等

無料体験の実施



* あいうえお商品の共同開発と普及 PR

(一社) 山代温泉観光協会とタイアップして開発した商品をさらにイベント等に
活用した。山代菓子組合と協同で焼印を 2 セット製作し「あいうえお饅頭」の開
発に努め、試験的にイベントで活用し、PR に繋げた。



③インバウンド対策事業

(株) インバウンドにつぼんとの連携事業

i インフルエンサー ララ氏

取材・撮影と投稿	7/19	2.9 万回再生	温泉寺・はづちを・九谷満月
	7/21	3.1 万回再生	古総湯入浴体験
	10/1	1.8 万回再生	加賀の伝統文化体験
	10/4	45.1 万回再生	たまご作り体験
	12/7	1.2 万回再生	山代温泉の過ごし方
	12/8	1.5 万回再生	旅館での滞在

ブログ記事作成 12/26 掲載 山代温泉での過ごし方

ii インフルエンサー メイ氏

取材・撮影と投稿	7/18	1 万回再生	加賀の伝統文化体験
	7/22	5923 回再生	古総湯の紹介

ブログ記事作成 7/22 掲載 山代温泉の散策と文化体験

効果：当会の英語サイト Google キーワード検索の表示順位

「Yamashiro Onsen」 1 位

「Yamashiro Ryokan」 3 位

「Kaga Onsen」 7 位

「Kitaoji Rosanjin Ishikawa」 6 位

④1300 年記念事業

デジタルスタンプラリーの実施

⑤プロモーション事業

開湯 1300 年ポスター、フラッグ製作と配布および設置

令和6年度 一般会計 収支決算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

収入の部

(単位：円)

	款 項 / 科 目	予算額	決算額	摘 要
1	旅 館 組 合 会 費			
1	地域一体となった観光地づくり委託費	9,500,000	9,500,000	旅館協同組合より
2	旅館組合会費	7,200,000	7,200,000	旅館協同組合より
	計	16,700,000	16,700,000	
2	一 般 会 員 会 費			
1	財 産 区 会 費	200,000	200,000	
2	一般会員会費	3,400,000	3,209,000	
	計	3,600,000	3,409,000	
3	雑 収 入 等			
1	雑 収 入	429,268	540,830	諸税還付金、本販売
2	受 取 利 息	0	1,237	
	計	429,268	542,067	
	小 計	20,729,268	20,651,067	
4	石川県・加賀市助成金			石川県・加賀市
1	温泉地魅力創出・情報発信 助成事業補助金	13,400,000	13,244,000	経常的な総合観光事業 6,000千円 コロナ対策及びアフターコロナを 見据えた事業 7,244千円
2	温泉地景観事業補助金	2,360,000	2,360,000	景観の保全・管理に対する補助
3	観光庁支援事業	15,000,000	15,000,000	観光庁 12,500千円 クラブ・ツーリズム 2,500千円
4	加賀市事業補助金	0	500,000	万松園通りホコ天事業（補正増額分）
5	セミナー、人材育成等補助金	150,000	150,000	加賀商工会議所、石川県観光連盟
	小 計	30,910,000	31,254,000	
	預 り 金	640,000	640,000	能登半島地震義援金付き宿泊プランの回遊分
	会 計 間 貸 借	0	500,000	新幹線会計より
	前 期 繰 越	4,990,732	4,990,732	収支予算書における期首残高
	合 計	57,270,000	58,035,799	

支出の部

	款 項 / 科 目	予算額	決算額	摘 要
1	総 務 部 費			
1	事 務 印 刷 費	500,000	751,000	事務・通信・各種印刷費
2	旅 費	200,000	79,340	出張旅費
3	総会開催負担金	700,000	608,020	総会開催費等 7/1 みやびの宿加賀百万石
4	会 議 費	500,000	588,918	各種会議費
5	負 担 金	4,000,000	4,264,500	菖蒲湯祭(180万円)、県観光連盟(148万円)、北陸観光協会(43万円)他
6	事 務 委 託 料	5,500,000	5,500,000	旅館協同組合へ
7	キャンパス負担金	1,500,000	1,200,000	市内周遊バス運営負担
8	温泉地景観整備事業維持管理費	3,400,000	3,825,841	街路樹、街路灯、灯籠、ライトアップ他の管理等
9	白山白川郷WRキャンペーン負担金	200,000	69,470	6～11月実施 県60%、市20%、協会10%、参画旅館10%
10	広域連携事業負担金	800,000	573,000	加賀の國温泉博負担金、永平寺お出かけ号損失分担金他
11	ブランディング推進費	200,000	0	山口先生関係費他
12	雑 費	180,000	290,480	奉納・祝儀・各種会合参加会費・諸雑費等
13	租 税 公 課	500,000	302,100	法人税、消費税等
	計	18,180,000	18,052,669	
2	プロモーション事業部			
1	メディア対策費	6,000,000	6,339,920	新聞広告、WEBサイト管理、SNS対策、インバウンド対策、広告原稿制作等
2	ポスター・パンフ製作費	3,850,000	2,901,176	あいうえおマップ、ロードマップ、総合パンフ、新規ポスター、外国語版、発送費等
3	誘致対策費	1,700,000	1,527,175	出向宣伝、県・市・旅行会社等キャンペーン対策
	計	11,550,000	10,768,271	
3	コンテンツ事業部			
1	賑わいイベント事業費	7,200,000	3,826,629	7/29・30 山代大田楽実行委員会へ(198万円)、ホコ天(59万円)、8/9～17夏まつり(60万円)、11/17カニまつり(6万円)、イベント用品購入(59万円)
2	街なか散策魅力アップ推進費	1,500,000	790,925	デジタルクーポン開発(55万円)、ヤタガラスガイド対策、食べ歩きクーポン、地酒呑み比べ企画開発等
3	街なか等観光サイン維持管理費	400,000	118,540	書替・補修他
	計	9,100,000	4,736,094	
4	インバウンド特別体験事業			観光庁補助対象実施事業
1	特別体験事業	15,000,000	15,000,000	観光庁1,250千円、クラブ・ツリス・ム250万円
2	特別体験事業(消費税分他)	1,500,000	1,830,000	観光協会負担分
	計	16,500,000	16,830,000	
5	総 合 対 策 費			
1	総 合 対 策 費	1,300,000	0	
	計	1,300,000	0	
6	預 り 金 支 払	640,000	640,000	和倉温泉観光協会、輪島市観光協会へ
7	次 期 繰 越	0	7,008,765	収支決算書における期末残高
	合 計	57,270,000	58,035,799	

令和6年度 特別会計 収支決算書

R6.4.1～R7.3.31

①山代ブランド事業会計

北陸銀行 普通 6000136

収入科目	予算額	決算額	摘 要
九谷焼体験等収入	6,000,000	7,936,079	九谷焼体験ギャラリーCOCO
謎解きあいうえお販売	1,000,000	1,248,560	リアル宝探し、バーチャルキット
入浴剤売上	0	477,156	バスクリン セット660円、バラ132円
食べ歩きクーポン売上	0	203,210	1冊(6枚綴り)700円 * 宿泊者特典600円
eco呑み(ぐい呑み)売上	0	195,700	ぐい呑み800円、バッグ800円
グッズ 売 上	0	227,800	九谷焼箸置きセット600円、バラ200円
その他各種売上	13,000	23,480	九谷焼コースター他
温泉地支援金	1,000,000	1,000,000	(株)バスクリンより
雑 収 入	0	14,980	ecoクーポン精算手数料
受 取 利 息	992	712	
会計間繰入	3,000,000	3,000,000	北陸新幹線開通対策会計より
会計間 借 り	0	2,000,000	北陸新幹線開通対策会計より
前 期 繰 越	▲ 4,353,992	▲ 4,353,992	収支予算書における期首残高
計	6,660,000	11,973,685	

支出科目	予算額	決算額	備 考
九谷焼体験等経費	5,500,000	7,291,559	
謎解きキット 販売手数料等	800,000	956,964	取扱手数料、クリア賞景品購入費他
グッズ 経 費	100,000	581,910	バスクリン仕入、箸置き箱購入等
諸 経 費	10,000	30,432	レンタサイクル保険料、ガイドツアー費用、振込手数料
予 備 費	250,000	0	
次 期 繰 越	0	3,112,820	
計	6,660,000	11,973,685	

②北陸新幹線県内全線開通対策事業会計

北陸銀行 普通預金 6036415

収入科目	予算額	決算額	摘 要
北陸新幹線県内全線開通対策委託費	7,500,000	7,500,000	山代温泉旅館協組より特別委託料
加賀市委託事業費	500,000	500,000	今年のにほんごコンテスト等
加賀市補助事業費	1,000,000	2,000,000	あいうえおの郷構想(ソフト)事業(50%補助)
旅館組合より	0	8,000,000	開湯1300年記念事業委託費
石川県補助事業	0	8,000,000	商店街にぎわい創出事業補助金
雑 収 入	0	350,000	トゥクトゥク売却
受 取 利 息	2,065	2,846	
前 期 繰 越	▲ 738,065	▲ 738,065	収支予算書における期首残高
計	8,264,000	25,614,781	

支出科目	予算額	決算額	摘 要
五十音図・あいうえお記念日事業	673,000	1,381,773	あいうえお記念日 R6年5/10 美味しいものまつり 第8回今年のにほんごコンテスト3/10
まちなか演出展開(ソフト事業)	2,100,000	1,231,530	あいうえお商品開発(ハッピ、焼き印等)、関連商品の 開発支援
インバウンド対策事業費	2,000,000	1,115,490	実践インバウンドとの連携事業
1300年記念事業費	0	10,000,001	デジタルスタンプラリー事業
プロモーション事業費	0	524,790	1300年ポスター、フラッグ製作等
予 備 費	491,000	21,830	
会計間繰り入れ	3,000,000	3,000,000	山代ブランド事業会計へ300万円
会計間 戻 し	0	2,500,000	山代ブランド事業会計へ200万円、一般会計へ50万円
次 期 繰 越	0	5,839,367	
計	8,264,000	25,614,781	